

ジレニア® ダイアリー

2022

氏名
電話番号

※本誌、雑誌等に掲載されている内容は、本誌掲載の通りです。



【編集】
慶應義塾医科大学 多発性硬皮症診療学講座 教授 /
一般財団法人 脳神経系研究開発 多発性硬皮症・脳神経免疫センター センター長
藤原 一男 先生

ジレニアを服用される患者さんへ
※医師の処方・説明、処方箋の内容をよく読み、医師・薬剤師の先生に、本手帳も必ずお持ちください。

患者さんから本手帳を返された医師・薬剤師の先生方へ

- 患者さんへ多発性硬皮症治療のジレニア（フィンゴリン）を処方しています。
- ジレニア服用中は、重大な副作用（呼吸器系不調、肝機能異常、肝臓腫瘍発生）が出現するおそれがあります。副作用の兆候、シメツシメツ感や嘔吐・腹痛などの症状に気づいたら、速やかに医師・薬剤師に相談してください。
- 治療薬は医師が処方している処方箋の患者名簿の方に申請書と添付しますので、そのほか50%の方には処方箋を処方している患者名簿の方に処方箋を添付して送付してください。
- ジレニア服用中は、処方箋を厳密に守ってください。
- ジレニアを服用する場合は、毎日少なくとも1回は医師の処方した処方箋の指示通りに服用してください。処方箋の指示を守ることが、副作用の軽減につながります。心臓病や腎臓病などの既往症がある場合は、処方箋の内容をよく読んでください。処方箋の内容をよく読んでいただくことで、副作用の軽減につながります。

[PDF](#)

[PDF](#)

[PDF](#)